



JJS、空港売店「Coralway」の制服をリニューアル ～JTAのクラスJで使用された紅型ヘッドレストカバーを再利用～

株式会社JAL JTAセールス(JJS、本社：那覇市、代表取締役社長：中根 雅典)は、運営する空港売店の「Coralway」で着用する制服をリニューアルし、11月5日(火)より着用を開始しました。

新制服では、日本トランスオーシャン航空(JTA、本社：那覇市、代表取締役社長：野口 望)機内のクラスJシートで使用していた、紅型模様のヘッドレストカバーを制服の一部にアップサイクル(*)しました。また、それ以外の部分には、ペットボトルや繊維くずを一部に使用したポリエステル100%の素材を使用し、動きやすくしわになりにくい作りとなっており、『沖縄らしさ』を取り入れつつ環境にも人にも優しい制服に生まれ変わりました。

JJSは、今後もSDGsが目指す社会に向けた取り組みを継続し、沖縄の環境・人・伝統が持続可能なものとなるよう貢献してまいります。

(*)アップサイクルとは、本来廃棄されるはずだった製品にデザインやアイデアを加え、元の製品よりも価値を高めて再生すること。



リニューアルした新制服



採用された紅型の作家 吉濱愛氏(左)と実際に着用した当社スタッフ(右)

「Coralway」3店舗(那覇空港売店・那覇空港ゲートラウンジスナックコート・石垣空港売店)で、新制服を着用した販売スタッフが皆さまお待ちしております。